

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2004-304735(P2004-304735A)

【公開日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2004-042

【出願番号】特願2003-98245(P2003-98245)

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/232

【F I】

H 0 4 N 5/232 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月11日(2004.8.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

そこで、本発明は、かかる点に鑑みてなされたものであり、余剰領域を超える大きな手振れが生じた場合にも、補正端に当たる目障りな症状が発生しないようにすることができる撮像装置を提供することを課題とする。